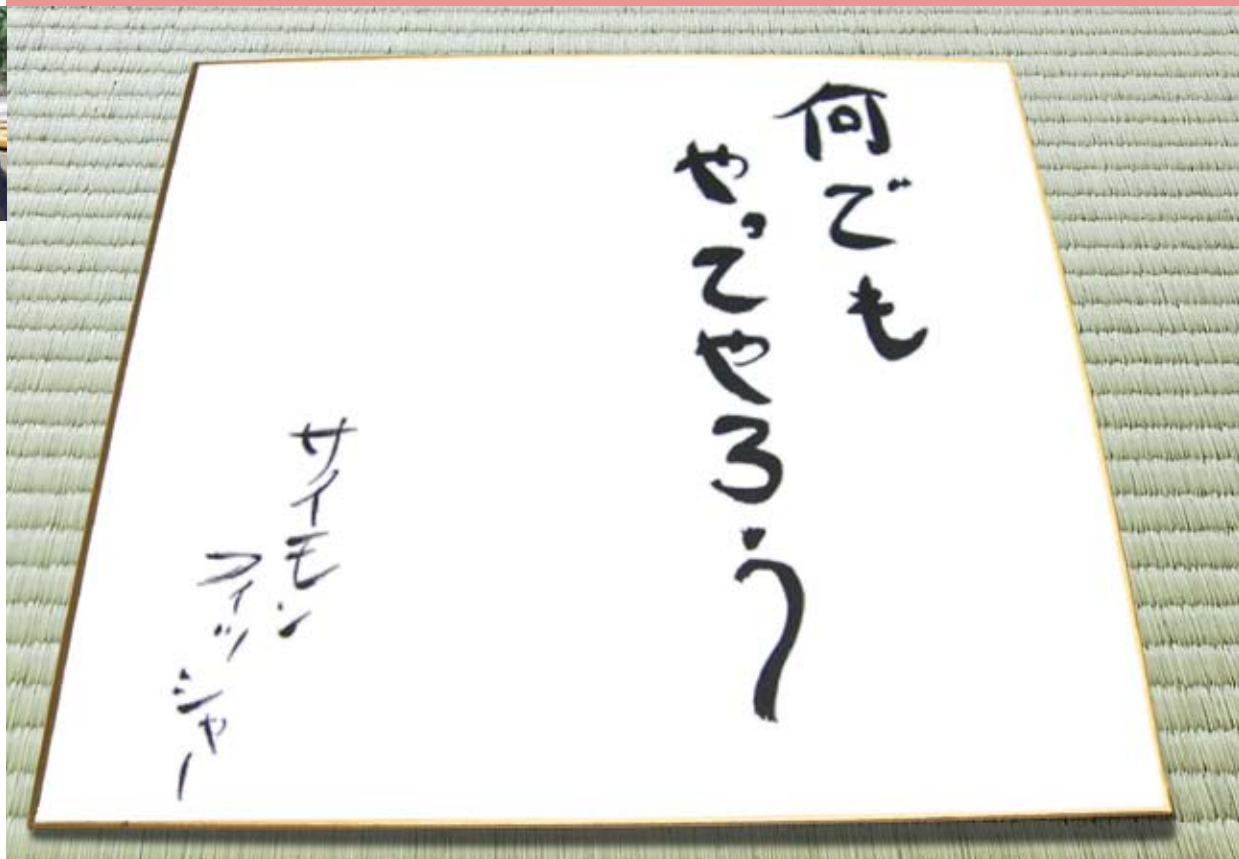




英国総領事  
サイモン・フィッツィンジャー



This interview 【今号の会員様インタビュー】

しゃべる・走る・登る・泳ぐ・滑る・漕ぐ  
一何でもこい  
英国総領事 サイモン・フィッツィンジャー

ご利用いただくほどに、価値あるエグゼクティブプラン  
GCCO INFORMATION

「東北地方太平洋沖地震」被災者の皆様、心からお見舞い申し上げます。  
ガーデンシテイクラブ大阪ではコミッティの活動を通じて、被災地の復興に微力ながらもお役に立ちたいと考えております。一日も早い復旧復興をお祈り申し上げます。

メンバーシップ・コミッティ	アクティビティ・コミッティ	ハウス・コミッティ
4・5月開催の「メンバーズパーティ」の売上金の10%を寄付いたします。 メンバーズパーティの日は ◎4/13(水)15:00～と ◎5/11(水)18:30～を 予定しております。 詳しくは下記をご覧くださいませ。 宮本 一(城きんてん 特別顧問)	チャリティーバザーの開催をいたします。 ◎日時 / 5/29(日) 11:00～15:00 ◎場所 / ガーデンシテイクラブ大阪 出品していただける方は松原まで matsubara@hol-onic.co.jp アクティビティ・コミッティ委員長 小野 逸二 澤田 朗(白鹿園 代表取締役社長)	クラブラウンジにて地場をいかした関西ならではの商品を販売し、売上金の10%を寄付いたします。 販売期間は4月11日(月)から5月末日までとさせていただきます。 ハウス・コミッティ委員長 小野 逸二 (レイシスソフトウェア・サービスク 代表取締役)

\*皆様からお預りした義援金は宮城県へ県事務局を通じ、クラブが責任を持ってお届けいたします。

アクティビティ・コミッティ主催 **弁護士無料相談会** この度、ガーデンシテイクラブ大阪では、毎月1回、弁護士無料相談会を実施することとなりました。

はじめまして。アクティビティ・コミッティの細見です。我らの「ガーデンシテイクラブ大阪」の価値を上げる為、「私に出来ること」として弁護士無料相談会を毎月1回実施します。会員方に喜んで頂けるサービスの一貫になることを望んでおります。お気軽にご相談下さいませ。

◎日 時 / 2011年4/27(水) 9:00～12:00  
2011年5/25(水) 9:00～12:00  
◎弁護士 / 扶桑共栄法律事務所 弁護士 細見 孝二氏  
◎相談内容 / 企業法務・損害賠償・家庭問題・労務問題など  
※ご予約の後、事前に相談内容を封書にてお送り下さいませ。事務所が責任を持って弁護士に届けさせていただきます。  
◎予約窓口 / TEL: (06)6343-7770  
Mail: info@hol-onic.co.jp 予約担当＝松原、藤瀬  
ご予約ご希望の方は、上記予約窓口までご連絡下さいませ。

弁護士 細見 孝二氏

Event

第31回メンバーズパーティ  
**阪神甲子園球場!! 「野球観戦」&「歴史館見学」**  
「スタジアムツアー」や「甲子園歴史館」など、甲子園の裏側にご案内いたします。その後は、阪神×広島戦を観戦と、タイガースファン必見のイベントです!是非ご参加下さい!!

◎参加費 / 会員¥3,000、非会員¥5,000  
◎日 時 / 2011年4/13(水)  
15:00～ 球場内見学  
18:00～ 試合観戦【広島戦】  
◎集合場所 阪神甲子園球場  
◎ホスト 阪神電気鉄道(株) 代表取締役 専務取締役 木戸 洋二氏

第10回YEA企画  
**「捨てない」生き方**  
売上げの2割は、年間100万円以上も利用する顧客!洋服を扱う「現代版番屋」=衣服の総合メンテナンス業がなぜ注目されるのか?着たおれの町京都在生んだ「捨てない」技術と暮らし

◎参加費 / 会員¥3,000、非会員¥5,000  
◎日 時 / 2011年4/18(月) 18:30～20:30  
◎講師 / (株)ハッピー 代表取締役 橋本 英夫氏  
NPO法人「日本洗濯ソムリエ協会」副理事長  
◎ホスト / 株式会社サイバーネーション YEA委員 代表取締役 喜納 広樹氏 (委員長・他5名)

第32回メンバーズパーティ  
**「安全な最新の心臓血管手術」**

◎参加費 / 会員¥3,000、非会員¥5,000  
◎日 時 / 2011年5/11(水) 18:30～  
◎ホスト / 桜橋渡辺病院 理事長 病院長 渡辺 真一郎氏  
◎講師 / 心臓血管外科部長 正井 崇史氏

【経歴】  
1983年 金沢大学医学部卒業  
1983年 大阪大学医学部 第一外科入局  
1984年 社会保険総合病院 心臓血管外科医長  
1989年 大阪警察病院 2004年 心臓血管外科センター 第一外科部長  
1995年 大阪大学医学部 2005年 特定医療法人 渡辺医療会 心臓血管外科部長  
1996年 米田クリニック 心臓血管外科部長

スタッフ紹介 vol.19 サービス担当 林 翔吾  
「き」が多いのです!  
「気付き気をつけ気を配る」そんなサービスを心がけています。サービスの林(ハヤシ)と営業の林(リン)。「き」が多い2人ですがどうぞ宜しくお願いいたします。  
◎趣味:最近1人で映画館に行くのが好きになりました...  
◎生年月日:昭和57年4月7日(28歳)

イベントのお申し込み・各種お問い合わせは  
**TEL.06-6343-7770**  
会報に関するご意見・ご要望もお待ちしております。  
〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-25 ハービスOSAKA 6F  
TEL:06-6343-7770 FAX:06-6343-7773  
<http://www.gcco.jp/>  
メールでのお問い合わせは info@gcco.co.jp

NEWS

ハウス・コミッティからのお知らせ



地産地消の本質に迫るハウス・コミッティの「グルメ同好会」  
**美味しいもん食べて、ワイワイやるや**

深い思いがこもった同好会

「医食同源」という教えがある。食べることは、私たちの健康維持・増進に欠かせないという意味だ。また、人はだれでも美味しいものを口にする、自然に笑顔がこぼれる。食べることは、肉体だけでなく、精神にも大きな影響を及ぼす。「お近づきのしるしに、今夜食事を一緒に」。ビジネスの世界では、毎日、こんな言葉が飛び交っている。政治の世界では、各国の首脳が晩さん会で、相互理解を深める。「食欲」、「性欲」、「権力欲」。私たちの人生とともに歩むこの3つの、根源的な欲望の中で「食欲」だけが、棺を覆うまで私たちがともにもあるといわれる。食は深遠である。ガーデンシテイクラブ大阪(GCCO)の料理やサービスの向上を通じて、真に会員のためになるクラブライフづくりを目指す「ハウス・コミッティ」(委員長・小野逸二レイシスソフトウェアサービス社長、副委員長・橋本裕幸TBSテレビ関西支社次長)では、昨年7月に「グルメ同好会」をスタートさせた。「同好の士で美味しいもん食べて、ワイワイ楽しみましょ。田中総支配人にも出てもらて、彼女の舌も肥やさんと、GCCOの料理の味も向上せよから」(小野委員長、橋本副委員長)。IT事業の経営者とレーシングドライバーという二足のわらじで、自らの人生に「遊び」を取りこんでいる小野社長の、一見軽く見えるが実は深い思いの込められた企みに7人のGCCOサポーターが賛同した。

参加者も20人前後に

初回、型どおりの自己紹介の後、食もアルコールも進む中で、次回以降の方向が自ずと全員一致で決まっていた。「僕のお薦めのワインの店があるから、そこに行かない?」との提案に、全員一も二もなく賛成したからだ。かくて、グルメ同好会の2回目は、2ヶ月後の10月に「ワインとチーズを楽しむ会」として開かれた。直輸入専門店ならではの珍しいワインを、オーナー特製のお料理とともに、楽しんだ。背後の六甲山系の山の青と、眼前の瀬戸内の海の青と、折からの秋の空の青とが一体となったワイン会の雰囲気さがそう

言わせてのだろう。「次はバーベキューがしたいなあー」の声。たまたま参加されていた、ホテルプラザ神戸の小出社長が「ならば、うちの庭園で大人のバーベキューというのはいかがですか」とフォローされ、3回目は11月にホテルプラザ神戸で「大人のバーベキュー大会」として開かれた。参加者がお薦めの食材を持ち寄り、各々が調理をするという趣向で、大いに盛り上がった。4回目は、和歌山の漁師さんから、直接、クエを仕入れ、今や鍋の王様ともいわれるクエのフルコースに舌鼓を打った。2011年1月の5回目は、大阪・京橋で「すっぽん料理」、2月の6回目は大阪・生野の「はなかこ」で「ふぐ料理」をそれぞれ堪能した。こうして会を重ねる中で参加者も少しずつ増え、今では毎回20人前後の集まりになっている。GCCOのメンバーはその半数で、後はそれぞれのメンバーのご友人だ。

ビジネスマッチングも

美味しいものを美味しく楽しくいただく。毎回、自然にこぼれる笑顔の絶えない会になっている。参加者間の新たなご縁も芽生えている。「それだけでも会をつくった値打ちは十分あった」(小野委員長、橋本副委員長)だが、GCCOが目指す「人と人を繋ぐ」ことから関西の活性化、そしてその輪、広がりを全国、アジアさらに世界へという「大それた」スローガンにかなうビジネスマッチングまでもが、まだ1件だが実現している。

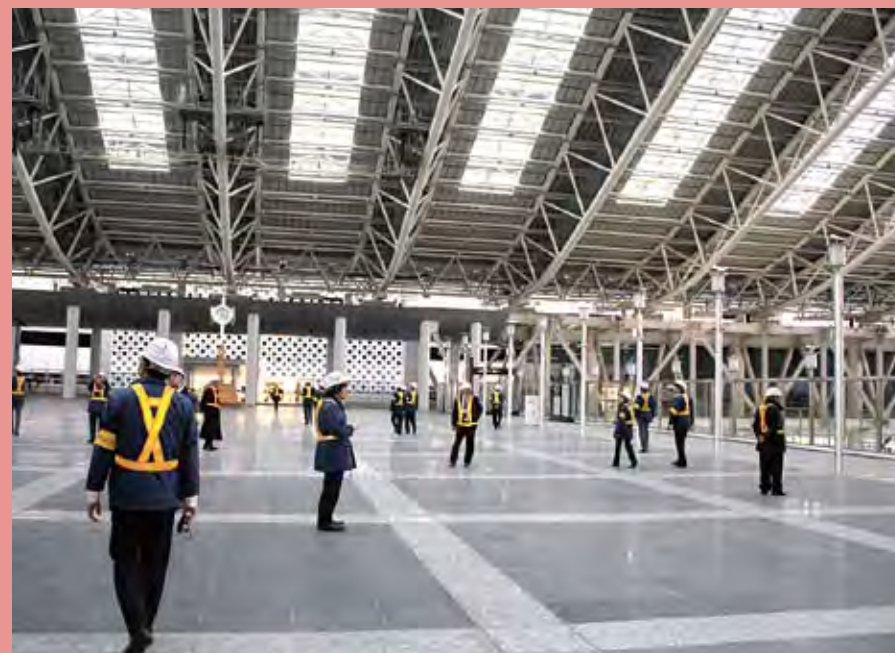
メンバーシップ・コミッティやアクティビティ・コミッティなどに比べると、その活動が地味なハウス・コミッティだが、小野委員長や橋本副委員長の素晴らしい旗振りで、それぞれ地場のものを組み合わせ、時代のニーズに即した付加価値アップを図り、地域外で新たなビジネスに繋げていくという「地産地消」の本質に迫る「食材」の昇華に、「遊び」を通じて、見事成功されたようだ。

4月下旬に神戸北野異人館キャセリンハウスを貸し切ったのパーティーを予定しております。  
参加ご希望の方は [tanaka@hol-onic.co.jp](mailto:tanaka@hol-onic.co.jp)まで



# 「OSAKA STATION CITY 見学会」

地上28階、地下3階、述べ床面積430,000㎡。駅と町が一体となった新たな駅ビル「OSAKA STATION CITY」。大阪の新しいランドマークの見学会が、竣工に先駆け特別に開催されました。参加者は総勢70名。屋上ヘリポートや、機械室など、普段は立ち入ることのできない空間を見学させて頂くなど、貴重な体験となりました。伊勢丹、レトロ調の12のシネコン、貸し農園のある庭園など、これからの大阪駅から目が離せません。



ヘリポートにて



シアター内



地蔵冷蔵房機械室内

大阪駅構内



**ホスト** 高砂熱学工業(株) 顧問 村井 靖宏氏  
**サポート** 高砂熱学工業(株) 技術三部技術一課 統括所長 山根 誠氏  
**ご協力** ジェイアール西日本コンサルタンツ(株) 取締役 高見 浩二氏

## 各種セミナー

YEA総会から始まり、YMCAとの共催イベント等、1~2月は充実したセミナーが開催されました。「ラグビートークライブ」は、2019年ワールドカップへ向けて、3ヶ月毎に定期的に開催予定です。次回ゲストもお楽しみにも。

2011年1月19日(木)  
稼働率89% リピート率70%  
顧客がキャンセル待ちする  
ホテルで行われていること



左:YEA 喜納 広樹氏、右:スーパーホテル 山本 梁介氏  
**講師** スーパーホテル株式会社 会長 山本 梁介氏

2011年2月15日(火)  
「日本で一番  
大切にしたい会社」



坂本 光司氏

**講師** 法政大学大学院政策創造研究科 教授  
同大学院静岡サテライト キャンパス長  
アタックグループ 顧問  
坂本 光司氏

2011年2月16日(水)  
「ラグビートークライブ☆  
PREMIUM」



左:村上 晃一氏、右:箕内 拓郎氏

**ゲスト** ラグビージャーナリスト 村上 晃一氏  
NTTドコモレンドハイクワーズ 箕内 拓郎氏  
(代表兼=日本代表 4BCAP)

2010年12月2日(木)

## 第3回GCCCO大忘年会

今年で3回目を迎えた、年末恒例の大忘年会。アルゼンチンタンゴショーに、○×クイズ、豪華商品の当たるクジ引きなど、総勢100名の賑やかなパーティとなりました。



# しゃべる・走る・登る・泳ぐ・滑る・漕ぐ 一何でもこい

サイモン・フィッシャー Simon Fisher



### 言葉への興味から外交官に

天気の良い日には、はるかにフランスのセーヌ川沿いの町やシェルブールといったノルマンディーの街並みを望むことができるイギリス南岸・イングランドのブライトンに生まれた。ロンドンから電車で1時間のこの町は、イギリス有数のシーサイドリゾート地で、世界各国からの観光客も多い。

11歳でフランス語の勉強を始めた。中学生の時に、対岸のフランスの町に初めて日帰り旅行した。ペンフレンドもフランス人です。そのお宅にホームステイしたこともある。生まれた土地柄もあって、私にはフランスは常に身近だが、憧れの異国だった。16歳で会話もできるようになり、大学で言語学を学んだこともあって、フランス語も本当に身近な言葉になっている。もっとも英語の単語の半分は

学習は欠かせない。そんな思いから、また世界各国の人や風物を直接、知ることができる職業として外交官の道を選んだ。日本勤務は2回目で、延べ6年余りの日本生活になる。ランニングクラブの「神戸ハツシユハウスハリアーズ」の仲間をはじめ、居酒屋でグラスを傾ける日本人の友人も多い。ハツシユハウスハリアーズは、1938年にマレーシア在住のイギリス人が、ビールを美味しく飲むための余興として始めたクロスランナーとオリエンテーリングを組み合わせた仲間内のゲーム。世界160カ国に10万人のメンバーがいて、それぞれの地域ごとにメンバーには英国人らしいブラックユーモアに富んだ仇名がつけ



る。幅広いテーマを題材にした、たくさんさんの著書のほとんどを読破しているが、その表現力、構成力、ストーリーテラーとしての卓抜した能力には、いつも感心させられている。アムステルダムなど代表作のいくつかは日本語に翻訳され、文庫本にもなっている。ぜひ、お読みになってみてください。

上は、その語源はフランス語にあるのだから、私でなくてもフランス語を身近に感じているイギリス人は、実は多いのではないだろうか。大学では3年生の時に、第二外国語の国に半年、それ以外の未知の言葉の国に半年研修留学することが義務付けられていた。フランスとギリシャにそれぞれ留学した。ギリシャは文明発祥の地であること、その言語が難しいことから選んだ。言葉はその民族の考え方、行動様式を反映したもので、民族や民族国家のより深い理解に、その言語の学習は欠かせない。

### アーネスト・サトウのDNA



お話をうかがいながら「外交官の見た明治維新」の著者で駐日公使を務めたアーネスト・サトウのことが頭に浮かんだ。幕末から明治維新にかけて延べ25年間を日本で過ごし、「日本の方向についても大きな影響を与えた」(司馬遼太郎)外交官だ。その著書からもうかがえるが、実によく日本全国を巡り、多くの人と精力的に交友している。時代も移り、日英両国の関係も変わっているが、国益を高める英日関係づくりに資するために、精力的に日本に触れるという、外交官としてのイロハに徹している総領事に、サトウのDNAが感じられたからだ。柔らかな大阪弁を駆使された笑顔が、高貴なるもの「庶民派」総領事だが、「高貴なるもの義務」や「国益」といった言葉に象徴される人間として、また英国人として、外交官としての背骨は、「硬骨漢」そのものとお見受けした。次は、ぜひ大使として、日英両国の友好促進に、「何でもやってみよう」精神で、当たっていただきたいものだ。(編集子)

### アウトドアの個人競技が好き

昨日(2月13日)まで連休を利用して、信州・白馬へスキーに行っていた。昨年は、初めて本格的なハーフマラソンに日本で参加した。時間があると、住まいのある阪神間でのサイクリングも楽しむ。ご承知のように、阪神間の山手は南側の海岸までの距離は短いものの、海辺から山手までは急勾配の一方的な登り道。だからサイクリングも、自然に平坦な東西間の道を行き来することになる。最近では登山にもはまっており、あの「日本100名山」(深田久弥)のうち20名山は制覇した。ブライトンは、同性愛(ゲイ)の愛好者にも寛容な町として知られているが、いわゆる、いい意味でのコンセンサスを尊重する風が非常に強い町で、自転車や水泳、クロスカントリーなど個人のスポーツが大変盛んな土地柄でもある。だから、私もサッカーやラグビーといったチームスポーツより、自分なりに完結できる個人競技が好きだ。

現代イギリスを代表する作家にインアン・キーンがいる。「最初の恋、最後の儀式」ではサマセットモーム賞を、「アムステルダム」ではイギリス人作家としての最高顕彰「ブッカー賞」を受賞している。「贖罪」は「つぐない」として映画化されている。「アムステルダム」は政治家、マスコミ人、文化人という現代のエリート3人を登場させ、その肥大化した自尊心、地に堕ちた倫理感、地位・権力名声への執着などについてシニカルに描いてい

### 深いところで感じる「英日」の共通点

日本に来る前にロンドン大学で1年日本語を勉強し、来日後は鎌倉にあるイギリスの研修所でさらに学んだ。でもギリシャ語もそうだったが、日本語は大変難しい。日本語の場合、ウラルアルタイ語系の「膠着語」で、私たち「屈折語」系の民族からは、その背後にある考え方が理解しにくいからだろう。イギリスと日本は、ともに大陸の外縁部にある島国である。イギリスは欧州人で、EUの員であるが、ドイツやフランスといった大陸諸国とは、線を画すアイデンティティを持つている。さらにアメリカの「生みの親」として、これら諸国とは違ったアメリカ観を持ち続けている。

そんな地政上のステージ、歴史上の経緯から、イギリス人はイギリス人特有の気質を持っている。それが世界でも有名な皮肉っぽさであり、ユーモアのセンスである。イギリス人をルーツにしている大陸国家のアメリカ人にはない気質である。一方、日本人は世界からユニークであると思われる。あまいな笑いが恐れられているか、不気味に思われている。何を考えているのかわからない。でも、私は深いところでイギリス人と日本人は共通点を持

持っていると考えている。イギリス人は世界語となった英語を母国語にしている。市民革命、産業革命を経て世界に覇を唱えた経験を持つ。そんなことからユーモア、皮肉を使つて、自らの意のあるところを主張する、主張できるしたたかさをそのDNAに刷り込んできた。しかし、日本人にはそのような歴史、経験はない。だから、その場における他者との間合いを測る時間稼ぎや、情報発信力の弱さをあまいな笑いでカバーしようとしているのではないだろうか。

しかし、日本人がイギリス人同様に深いところで、「世界」を理解している何よりの証拠が「二期」は「ナンバーワン」と賞された、あの物づくり力だろう。あの発信力は侮るべからざるものだ。だからこそ、そんな日本流の良さをサッチャー時代のイギリスも学び、中国、韓国、台湾などがその経済発展のお手本にした。私の仕事の重要な一つが、そんな日本経済の担い手である日本の企業との交流にある。

ガーデンシティクラブ大阪は、新しいクラブライフづくりを目指している。さまざまな分野、形でのクラブライフづくりに古い伝統と歴史を持つ私たちイギリス人が、そこで何かお役に立てれば……。どんな門をたたいてくださいます。

